Form No. 3394-618 Rev B

横転保護システムROPS

Workman® 1100/2100/e2000/MD/MDE/MDX/MDX-D シリーズ および Twister® 汎用作業車

モデル番号 07276

モデル番号 07276R

取り付け要領

取り付け

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
1	必要なパーツはありません。	–	座席ベースのコントロール装置を外します。
2	必要なパーツはありません。	–	座席と座席ベースを取り外します。
3	ROPS バー ボルト3/8 インチ ナット(3/8 インチ	1 10 10	ROPSバーを取り付けます。
4	ナット3/8 インチ シートベルト ボルト3/8 インチ シートベルトROPS取り付け用アンカーブラケット ボルト7/16 インチ ナット7/16 インチ シートベルトアンカー右用 シートベルトアンカー左用 シートベルトロック・アセンブリ	8 2 8 2 4 4 1 1 2	座席ベースを車体取り付けます。
5	必要なパーツはありません。	–	トランスミッションのスペーサを外す。

© 2026—The Toro® Company
8111 Lyndale Avenue South
Bloomington, MN 55420

製品の登録は www.Toro.com.

この文書は翻訳です。 (JA)

Printed in the USA

禁無断転載

3394-618

1

座席ベースのコントロール装置を外す

必要なパーツはありません。

座席ベースからコントロール装置を取り外す1100/2100/MD/MDX/MDX-D とツイスターの場合

1. ギアシフトレバーからノブを外す図 1。

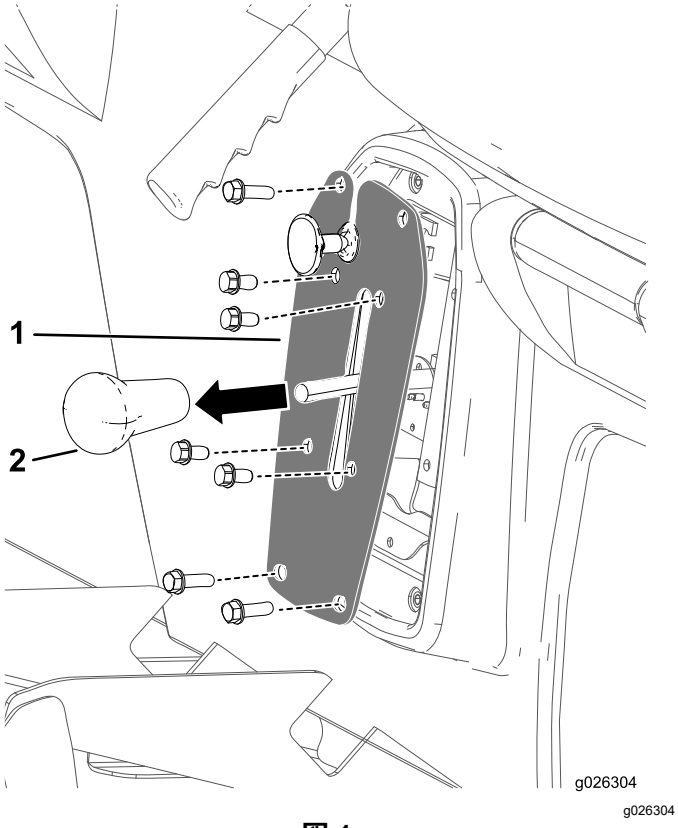


図 1

1. ギアシフトレバーのノブ
2. シフタープレート

2. シフタープレートをシフターブラケットに固定している4本のボルトを外す図 1。
3. シフタープレートをシフターブラケットに固定している4本のボルトを外してシフタープレートをを外す図 1。
4. ギアシフトブラケットの内部にある後退スイッチのコネクタを外す。
5. ステップ2 座席と座席ベースを取り外す (ページ 3)に進む。

座席ベースからコントロール装置を取り外す1110/2110/MD/MDE/MDX/MDX-Dの場合

1. ステップ 1 から 4 までを行う。
2. 駐車ブレーキのケーブル後輪用ブレーキレバーに固定しているコッターピンとクレビスピンを取る図 2。

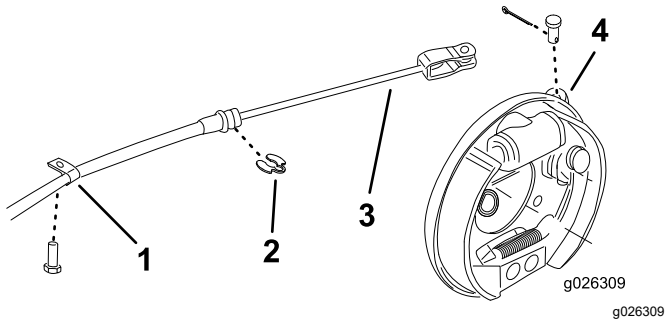


図 2

1. R クランプ
2. C クリップ
3. 駐車ブレーキケーブル
4. ブレーキレバー

3. ブレーキケーブルをフレームに固定している R クランプと C クリップを外す図 2。
4. ステップ2 座席と座席ベースを取り外す (ページ 3)に進む。

座席ベースからコントロール装置を取り外すe2050 と MDE の場合

1. 座席ベースの下に手を入れて、チャージャ用ハーネスのコネクタを取り外す 図 3。

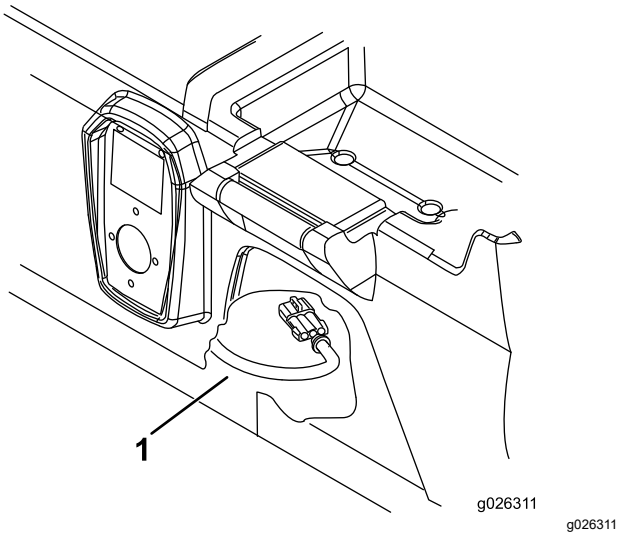


図 3

1. 充電用ワイヤハーネス

2. ステップ2 座席と座席ベースを取り外す (ページ 3)に進む。

座席ベースからコントロール装置を取り外す 1100/2100/MD/MDE/MDX/MDX-D, e2060, と 2065 の場合

1. 座席ベースの下に手を入れて、チャージャ用ハーネスのコネクタを取り外す 図 3。
2. 駐車ブレーキカバーを座席ベースに固定しているボルト2本とナットを取り外す図 4。

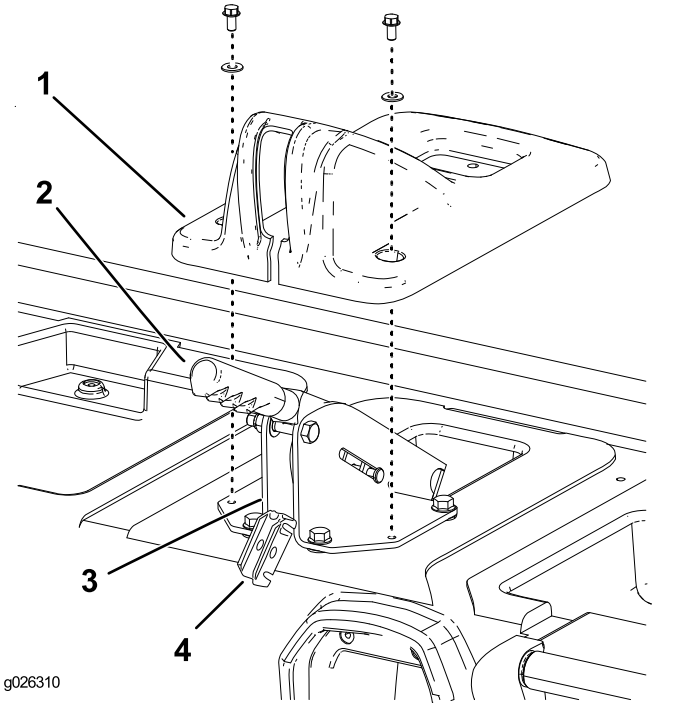


図 4

1. 駐車ブレーキカバー
2. 駐車ブレーキレバー
3. ブレーキレバーサポート・ブラケット
4. ブレーキケーブルイコライザ・ブラケット

3. カバーを持ち上げて座席ベースから外す 図 4。
4. ブレーキケーブルイコライザ・ブラケットをブレーキレバーサポート・ブラケットの後部に固定しているクレビスピンを外す図 4。
5. イコライザブラケットをサポートブラケットから取り出し、イコライザブラケットからブレーキケーブルを外す 図 4。
6. 各ブレーキケーブルをブレーキレバーサポート・ブラケットの後部に固定している C クリップを外す図 4。
7. ステップ2 座席と座席ベースを取り外す (ページ 3)に進む。

2

座席と座席ベースを取り外す

必要なパーツはありません。

手順

座席ベースをフロアプレートと前フレームに固定しているボルト8本を外し、座席と座席ベースを 車体から外す 図 5。

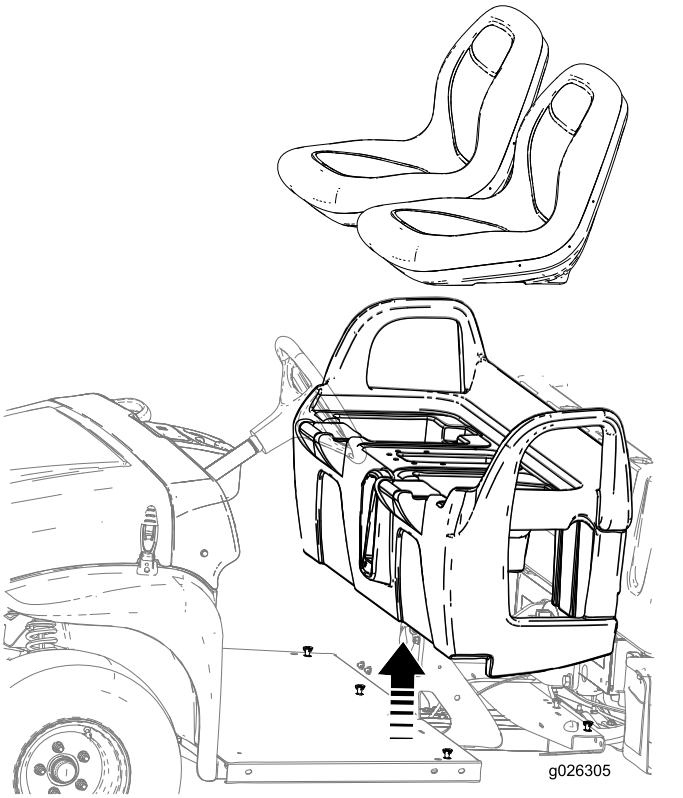


図 5

3

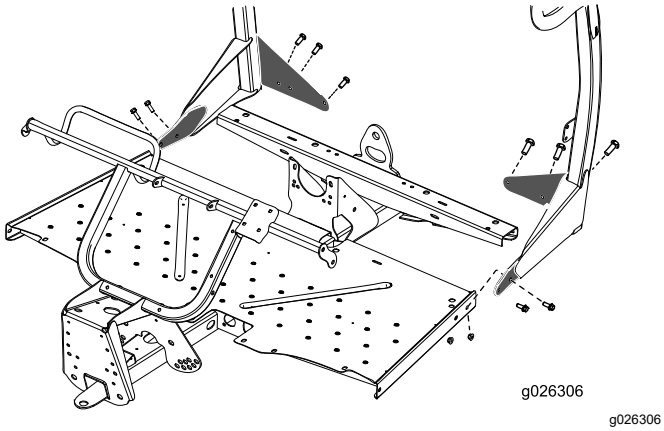
ROPSバーを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	ROPS バー
10	ボルト3/8 インチ
10	ナット(3/8 インチ

手順

1. ROPS を 図 6 のように車体に取り付け、側面および後面の取り付け穴を整列させる。



g026306

図 6

2. フロアプレート後部に ROPS を取り付けるボルト3/8 インチ6本とナット3/8 インチ6個を使用する。
3. フロアプレート側部に ROPS を取り付けるボルト3/8 インチ4本とナット3/8 インチ4個を使用する図 6。
4. 各ボルト･ナットを本締めする。

4

座席ベースを車体取り付ける

この作業に必要なパーツ

8	ナット3/8 インチ
2	シートベルト
8	ボルト3/8 インチ
2	シートベルトROPS取り付け用アンカーブラケット
4	ボルト7/16 インチ
4	ナット7/16 インチ
1	シートベルトアンカー右用
1	シートベルトアンカー左用
2	シートベルトロック･アセンブリ

手順

1. 各ROPSタブの外側に、シートベルトアンカーブラケットをボルト2本3/8"とナット2個3/8"で取り付ける図 7を参照。

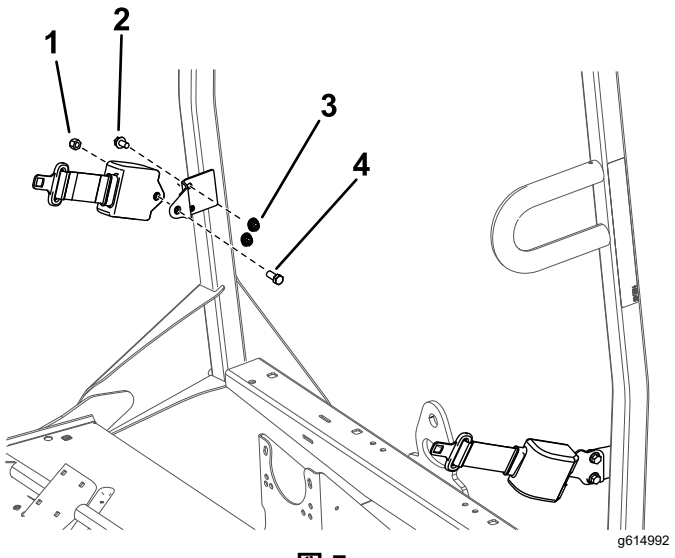


図 7

1. ナット7/16 インチ
2. ボルト3/8 インチ
3. ナット3/8 インチ
4. ボルト7/16 インチ

2. 各シートベルト･アセンブリの引き込み側を、アンカーブラケットに取り付ける各々についてボルト7/16 インチ をナット 7/16 インチ を使用する 図 7。
3. 図 8 に示す寸法に従って、フレームチャネル上部に直径 9mm の穴を 4 つ開ける。

   注 すでに穴があけてある場合もあります。

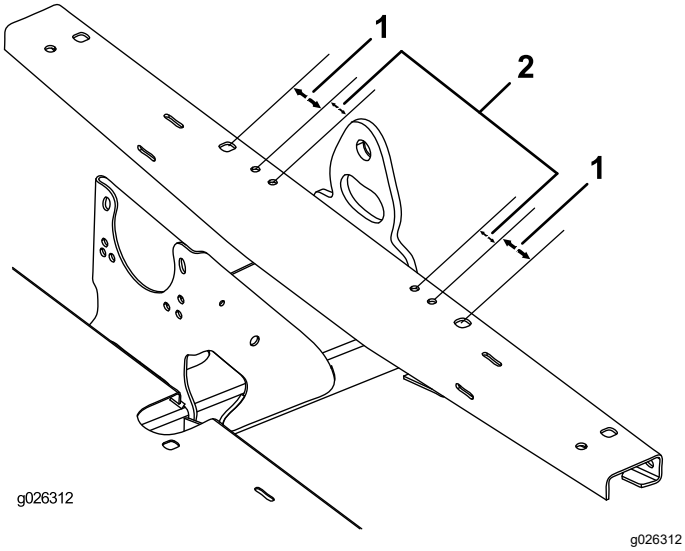


図 8

1. 54mm
2. 32mm

4. 左右のシートベルトアンカーを前フレームに固定する; ボルト 3/8 インチ 4本と ナット3/8 インチ4個を使用する 図 9。

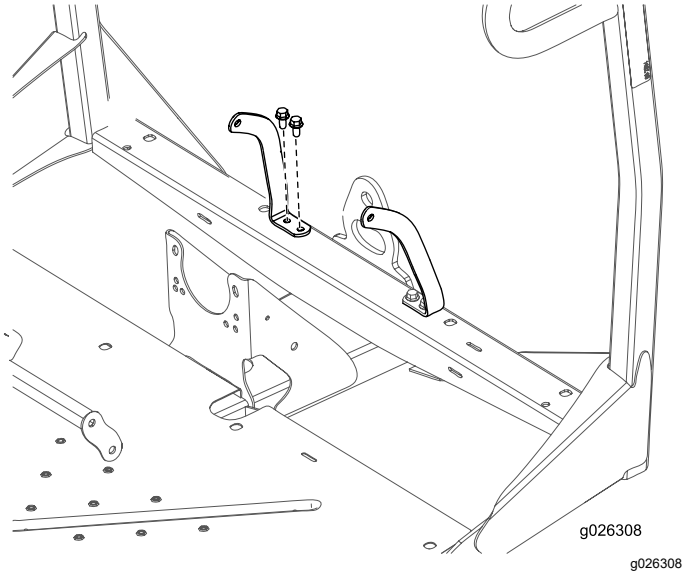


図 9

5. 図 10 に示す寸法に従って、シートベース上部に直径 25mm の穴を 2 つ開ける。中央のコンパートメントのそれぞれの側に穴が一つずつあるのを探し出す。

   注 すでにマーキングされている場合もあります。

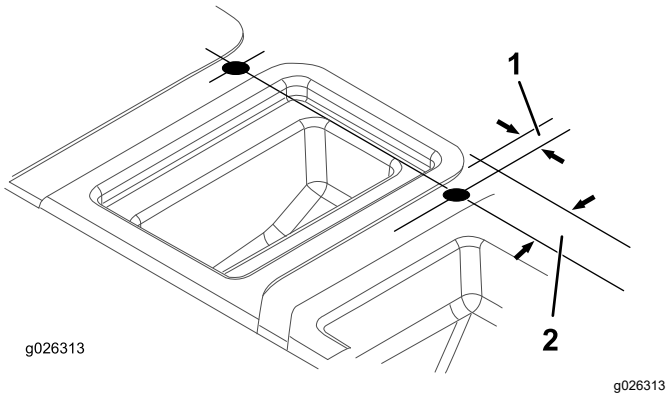


図 10

1. 21mm
2. 51 mm

6. 車両に座席ベースをセットする。
7. 各シートベルトロック･アセンブリの受け側を、座席ベースに開けた穴の一つに通す 図 11。

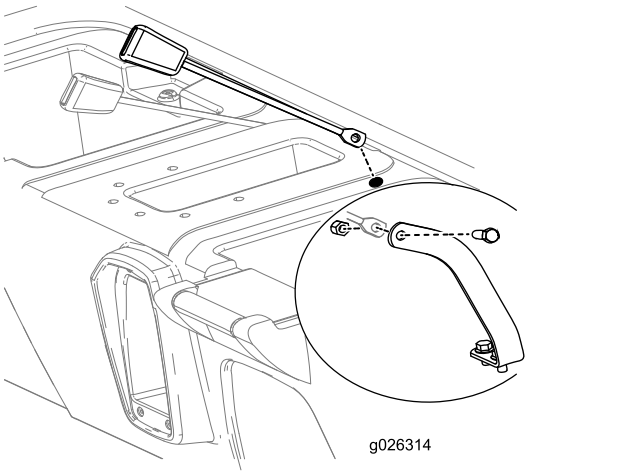


図 11

8. 座席ベースの後部を持ち上げておいて、そこから各シートベルトアセンブリの受け側を、アンカーに固定するボルト 7/16 インチ とロックナット 7/16 インチ を使い、図 11のように取り付ける。
9. 座席ベースをフロアプレートと前フレームに固定する。
10. 座席ベースから取り外したものを、全部元通りに取り付ける1 座席ベースのコントロール装置を外す (ページ 2)を参照。
11. 各コントロール装置を操作して、問題なく動作することを確認する必要に応じ、*オペレーターズマニュアル* を参照して調整を行う。
12. 前サスペンションの調整を行う各車両の*オペレーターズマニュアル*を参照。

5

クラッチスペーサを外す 2013 年度製造以前の MD、シリアル番号が 310000001 以上の MDX、ならびにMDX-D のみ

必要なパーツはありません。

手順

ROPS を取り付けた状態での走行速度を上げることができます。

1. 一次クラッチカバーを固定しているボルトを外す 図 12 と 図 13。

   重要 **クラッチカバーにはスプリングの力が掛かっているので、安全に注意してください。**

   重要 **クラッチカバーとクラッチアセンブリについているX印の位置を忘れないようにメモしてください。**

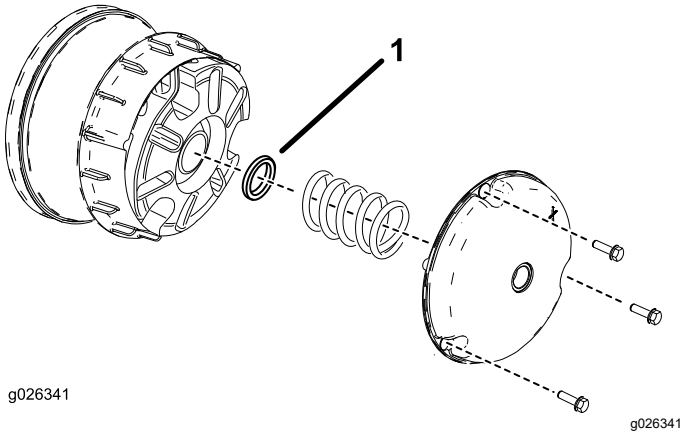


図 12
MD 2013 年度以前 と MDX モデル

1. クラッチスペーサ

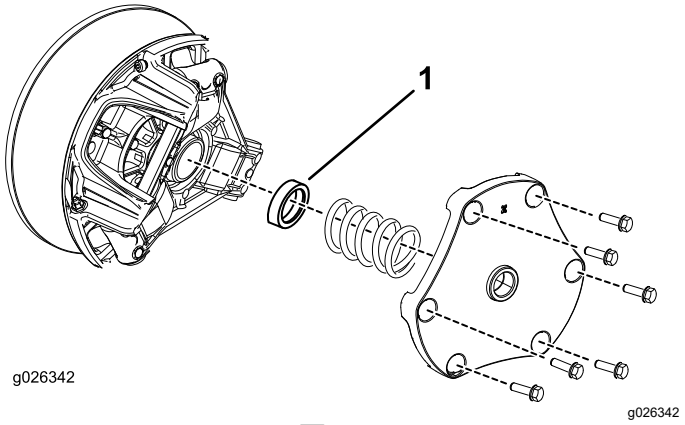


図 13
MDX-D モデル

1. クラッチスペーサ

2. スプリングを外し、スペーサを取って廃棄する 図 12 と 図 13を参照。
3. スプリングとクラッチカバーを取り付ける。

   重要 **カバーとアセンブリについているX印が元通りの位置になるように組み立ててください。**

4. 各ボルトのトルク締めを行うMD と MDX では 179228N·m 1.51.9kg.m = 132168in-lb ; MDX-D では 142163N·m 1.21.4kg.m = 105120in-lb とする。

メモ



Count on it.